

Teradata Enterprise Storage 6844

Data Warehousing > Storage

Teradata データウェアハウスのためのエンタープライズ・ストレージ

Teradata データベースの性能を最大化し、必要なパフォーマンスと信頼性を提供するために開発された Teradata エンタープライズ・ストレージ 6844 は、Teradata 6844 ファイバー・チャンネル・アレイ・モジュールと Teradata 6701 ストレージ・キャビネットで構成されています。このストレージ・システムは、データウェアハウス環境の過酷なパフォーマンス要求下において、優れた能力を発揮できるように Teradata サーバーと完全にインテグレーションされた超並列処理システムの重要なコンポーネントです。

Teradata エンタープライズ・ストレージ 6844 は、Teradata データベースと共に使用するために開発され、最適化されたエンド・ツー・エンドの 4Gb ファイバー・チャンネル・ストレージを提供します。この新しいファイバー・チャンネル技術は、高いパフォーマンス要求やノードとディスクアレイ間の接続距離に柔軟に対応します。

Teradata 6701 ストレージ・キャビネットは、Teradata データウェアハウスのための統合ストレージ・ソリューションを提供します。効果的にストレージを冷やすためにキャビネット内部を改良したデザインにより、ストレージの信頼性が向上し、また、システム保護を最大限にするためのリダンダント・コンポーネントは、さらなる可用性と信頼性を提供します。リダンダント・コンポーネントには、冷却ファン、電源、コントローラーを含み、これらのコンポーネントは各ディスクドライブと同様に個々に独立したパッケージのため、顧客サイトで容易に交換することができます。

Teradata エンタープライズ・ストレージ 6844 は Teradata サーバーと同様に、Teradata サービスワークステーション (SWS) から一元管理ができます。この Teradata SWS は、集



中型モニタリングと制御システムの中核として、全てのハードウェアとソフトウェア・コンポーネントを管理するためのコントロールシステムです。Teradata 6701 ストレージ・キャビネットは Teradata SWS で管理するデュアル AC 電源と複数の無停電電源装置 (UPS) を装備しており、例えば電力供給に障害が発生した場合は、自動的にシャットダウン機能が働きます。Teradata SWS により、保守コストを最小化し高可用性が実現します。

また、Teradata 6701 ストレージ・キャビネット内の 6844 ストレージ・アレイには、1つのコントローラー・モジュールと16個のディスクドラ

イブを格納可能なディスクドライブ・トレイを 8つ搭載可能です。このコントローラー・モジュールは、2重化されたホットスワップ可能なリダンダント・ファイバー・チャンネル・コントローラーで構成され、最大128のデュアルポート・ファイバー・チャンネル・ディスクドライブをサポートします。

Teradata エンタープライズ・ストレージ 6844 は、Teradata のテクノロジーと最新のファイバー・チャンネル・アレイ・モジュールとの最適なコンビネーションを通して、Teradata データウェアハウスの統合オペレーションと最高のパフォーマンスを提供します。

Teradata Enterprise Storage 6844

www.Teradata-j.com

Teradata 6701 ストレージ・キャビネット構成

キャビネット・モデル	搭載アレイ・モジュール	最大搭載ドライブ数	最大搭載ドライブ・トレイ数	搭載アレイ数	RAID サポート	電源	キャビネット重量(最大)
6701-2000	6844-2000	128	8	1	1	単相50A/30A	758kg

仕様一覧

サポート構成	
サポートサーバー	Teradata Active Enterprise Data Warehouse 5500 以降
サポートDB	TeradataデータベースV2R6.2以降 (Teradata Active Enterprise Data Warehouse 5600ではTD12以降)
サポートOS	Novell SUSE (SLES10)、Windows 2003 64bit (予定)
最大搭載構成	最大128ディスクドライブ：146GBドライブ時 18.5TB、300GBドライブ 37TB
6844 アレイ・スペック	
コントローラー(数)	リダンダント・デュアル・アクティブ・コントローラ (計2つ)
キャッシュ	4GB DDR2 ECCキャッシュメモリー ダブルビット・エラー検出
ホスト・インターフェース	ファイバー・チャンネル・ホスト・インターフェース・アダプター x 2 各 4つの 4Gb/秒 FCホスト接続ポート(計8つ) ノードとホスト間の最大距離100m
ドライブ・インターフェース	8本のファイバー・チャンネル・ドライブ I/F (各 4Gb/秒)
RAIDタイプ	RAID-1
ディスクドライブ	146GB 15Krpm FC ディスクドライブ 300GB 15Krpm FC ディスクドライブ
アレイ・ソフトウェア	
	SYmplicity ソフトウェア Multi-Pathing ソフトウェア
6701 ストレージ・キャビネット・スペック	
キャビネット構成	キャビネット当たり6844アレイを1台搭載
	キャビネット当たり128個のディスクドライブ(最大)
	システム管理インフラストラクチャ(サーバー管理ネットワーク)
	冗長構成UPS装置(4台)、デュアルAC電源 フロントドアのオリジナル拡張エアフローは特許取得
寸法・重量	高さ：195.6cm(フロントドア部：198.8cm)
	幅：62.6cm 奥行き：121.9cm(ドア含む)
	重量：758kg(最大構成時)
電源	所要電源：208/220/230/240 VAC 50-60Hz
	電流：単相 50A /30A (UPS 4台)
	消費電力：最大4480 W
	冗長構成UPS装置 デュアルAC電源
アレイ機能	
DAP (データ可用性保護)	コントローラ内でデータにエラー検出コード (EDC) を付け、データのインテグリティ問題を予防
SBOD (ディスクドライブ群との接続切り替え)	コントローラとディスク間をクロスオーバースイッチでポイントツーポイントで接続、制御
パラレル・ドライブ・ファームウェア・ダウンロード	ドライブのファームウェアを8台並列でアップデート可能
オンラインダウンロード(コントローラ/ESMファームウェア)	稼働中にコントローラ及びESMのファームウェアのダウンロードが可能
グローバルホットスワップ	ドライブ故障時に、迅速なドライブ交換を提供
ドライブリカバリー/障害回避	自動ドライブ I/O リトライ
	自動ドライブ・メディア・スキャン
	自動障害ドライブ検出
	ドライブ障害シグナル サブシステム・サマリー障害シグナル
リダンダント・コンポーネント	
オンライン交換可能なホットスワップ・コンポーネント	ディスク・ドライブ、パワーサプライ、冷却ファン/ファン制御ボード、コントローラ リダンダント・デュアル・アクティブコントローラ、リダンダントUPS
フル・リダンダント・データアクセス・コンポーネント	ホストバス・アダプター、リダンダント・データバス、コントローラ
その他	
	RoHS 指令対応



日本テラデータ株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川1-21-2 (茅場町タワー)
http://www.teradata-j.com/

・このカタログの記載情報は、2010年2月現在のものです。
・このカタログで使用されている製品の写真は、出荷時のものと一部異なる場合があります。

・TeradataはTeradata Corporationの登録商標です。本文中の社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
本文中に記載されている製品情報は、予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。